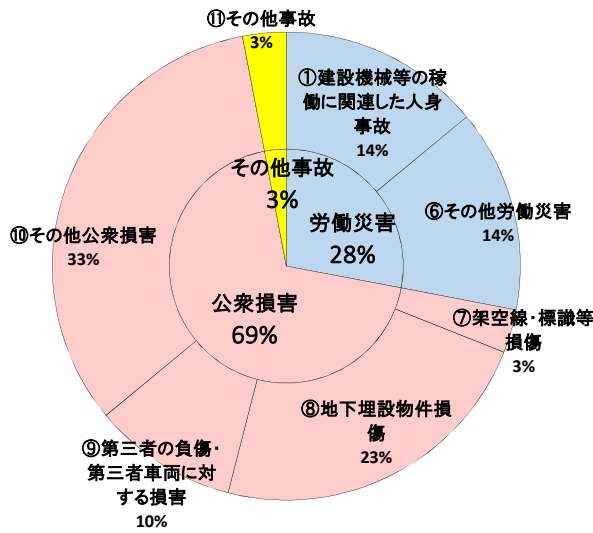


注意喚起

建設工事現場における事故が多発しています。

今年度、既に**30件**の事故が発生しており、過去9年間や昨年度を上回るハイペースで事故が発生しています。

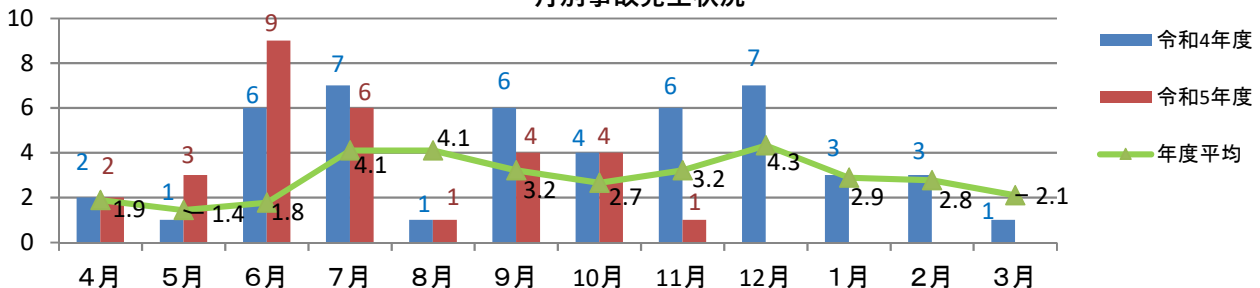
令和5年度 工事事務内容別発生状況（発生形態別）



発生形態	R5
①建設機械等の稼働に関連した人身事故	4
②部材の加工作業等により自らを負傷	0
③資機材等の落下や下敷きで負傷	0
④足場・法面等からの墜落事故	0
⑤準備作業、測量調査業務等における人身事故	0
⑥その他労働災害	4
小計	8
⑦架空線・標識等損傷	1
⑧地下埋設物件損傷	7
⑨第三者の負傷・第三者車両に対する損害	3
⑩その他公衆損害	10
小計	21
⑪その他事故	1
計	30

※件数は11月15日までの報告分（業務委託、交通事故含む）

月別事故発生状況



工事事務は7月、8月、**12月**に多く発生している傾向にあり、これから年末に向けて**注意が必要**です。

各工事現場において、安全管理の徹底に努められていると思いますが、**今一度、万全の事故防止対策を講ずる必要があります。**